

# 平成29年度事業計画

## I 基本方針

人口の減少や少子高齢化が進む今日、高齢者の健康寿命をのばす健康づくり・介護予防活動や地域の支え合い活動など、地域を基盤とする老人クラブの果たす役割に大きな期待が寄せられています。

鳥取県老人クラブ連合会は、高齢者の健康と福祉の増進及び地域社会の健全な発展に寄与する公益法人として、全国三大運動である「健康」「友愛」「奉仕」の活動やこれまでの取り組みの成果を踏まえ、老人クラブ会員はもとよりすべての高齢者が、本格的に到来する高齢社会を健康で、明るく、活力あるものにするため、地域や市町村の老人クラブがそれぞれの地域の先頭に立って、地域支え合い活動など、公益性の高い諸活動に主体的に取り組んで行けるよう、一層支援して行きます。

また、老人クラブは、会員数や加入率が毎年減少傾向となるなど、とりまく環境は厳しい現状となっており、全老連が主唱する、老人クラブ「100万人の会員増強運動」に連動して、本県でも平成30年度までに、8,000人の会員増加を目指した取り組みを、引き続き推進します。

さらに、介護保険制度の改定により、市町村は要支援者に対する独自の新たな地域支援事業に取り組むこととなりました。平成29年度は3年間の移行期間の最終年であり、すべての市町村において事業を実施することになります。この新地域支援事業の趣旨をふまえ、老人クラブが行う事業（活動）が、高齢者の介護予防や生活支援に資することへの理解と周知に努め、行政、関係者と連携、協力して地域の支援をすすめていきます。

## II 事業の概要

公益社団法人として、次の公益目的事業及びその他事業を行う。

### 1 公益目的事業1(高齢者の健康・生きがいづくりや地域支え合い支援事業)

- (1) 高齢者の健康づくり・介護予防活動の推進
- (2) 地域支え合い活動の推進
- (3) 閉じこもりや孤立を防ぐ友愛活動の強化
- (4) 高齢者の交通安全の推進

### 2 公益目的事業2(老人クラブの育成指導と活動等啓発広報事業)

- (1) 活動リーダーの育成
- (2) 活動活性化助成事業による老人クラブ活動の支援
- (3) 広報紙等による情報の発信

### 3 相互扶助等事業(傷害保険の加入促進及び研修教材等の斡旋事業)

- (1) 老人クラブ傷害保険普及事業
- (2) 研修用教材等斡旋事業

### 4 その他法人の目的を達成するための事業(法人運営及び関係団体との連携)

- (1) 法人運営及び事務の遂行
- (2) 関係団体との連携

### Ⅲ 事業実施計画

#### 1 公益目的事業1

- (1) 高齢者の健康づくり・介護予防活動の推進
  - ①地域高齢者の健康づくり・介護予防活動研修会の開催  
(テーマ：認知症について 9月29日(金)に県立福祉人材研修センターで開催)
  - ②「健康ウォーキング」の普及促進
  - ③健康づくり推進員の育成
  - ④地域活動への支援
    - ・地域の健康づくり研修会等への健康づくり推進員など講師派遣・紹介
    - ・体力測定会実施の協力
    - ・「いきいきクラブ体操」の普及
    - ・シニアスポーツの普及
  - ⑤高齢者健康運動会の開催(県社協との共催で東部・中部・西部地区で開催)
  - ⑥「ねたきりゼロ」10か条の普及
  - ⑦介護予防の推進
- (2) 地域支え合い活動の推進
  - ア 地域支え合い事業(単位クラブの活性化、会員増強)の実施  
(10月27日(金)まなびタウンとうはくで開催)
  - イ 老人クラブ「社会奉仕運動」の推進
    - ①日常的な奉仕・ボランティア活動の推進
    - ②それぞれのクラブ・地域の状況に合わせた自主的な企画の推進
  - ウ 世代間交流活動(次世代育成支援)の推進  
～老人クラブの子育て支援～
    - ①地域見守り運動の推進(地域見守りシルバーパトロール隊等)
    - ②地域の文化・伝承芸能などの伝承活動の推進  
～老人クラブの子育て支援～
- (3) 閉じこもりや孤立を防ぐ友愛活動の強化  
「ひとり暮らしの高齢者などを支える友愛活動」の推進  
～1クラブ 1友愛チームづくりの推進 話し相手～
  - ①各市町村老連への情報提供による友愛活動推進
  - ②地域で特殊詐欺や悪質商法による高齢消費者等の被害防止の推進及び関係機関との連携
- (4) 高齢者の交通安全の推進  
～安心安全な住みよいまちづくり(防災・防犯・交通安全・事故防止)
  - ①「交通安全協力者」の委嘱
  - ②高齢者の交通事故対策の推進  
交通安全地区別研修会の開催(東部・中部・西部の3地区で開催)

#### 2 公益目的事業2

- (1) 活動リーダーの育成
  - ア 新しい仲間づくりの推進
    - ①地域若手活動リーダー育成研修会の開催  
(9月19日(火)倉吉体育文化会館で開催)

- ②若手委員会の開催（3回）
  - ・市町村老連若手委員会の組織づくりの推進
  - ・会員加入促進の取り組み
- ③老人クラブ若手会員の情報交換会の開催（東部・中部・西部の3地区で開催）
- イ 男女共同参画のクラブづくりの推進
  - ①女性リーダー研修会の開催  
（8月28日（月）倉吉体育文化会館で開催）
  - ②女性委員会（部）活動の促進  
（市町村老連女性委員会活動の情報収集及び市町村老連への情報提供）
  - ③市町村老連や単位クラブの運営（役員）への女性の参画の促進
  - ④男女共同参画のクラブづくりの啓発
- ウ 平成30年度中国・四国ブロック老人クラブリーダー研修会の準備
  - ①平成29年度開催県の視察（広島県担当）  
日時：平成29年6月29日（木）～30日（金）  
会場：クレイトンベイホテル（呉市筑地町3-3）
  - ②実行委員会の開催  
開催：年4回程度
- エ 全老連・ブロックとの連携（研修会等への参加）
  - ①第29回女性リーダーセミナー  
平成29年11月16日（木）～17日（金）（東京都）
  - ②第23回在宅福祉を支える友愛活動セミナー  
平成30年 1月31日（水）～2月1日（木）（東京都）
  - ③第46回全国老人クラブ大会  
平成29年10月18日（水）～19日（木）（京都府）  
（平成30年 第47回大会 沖縄県）
  - ④中国・四国ブロック老人クラブリーダー研修会  
平成29年6月29日（木）～30日（金）（広島県）
- (2) 活動活性化助成事業による老人クラブ活動の支援
  - ①新規加入会員・新規クラブ設置助成事業
- (3) 広報紙等による情報発信
  - ア 広報紙や報道機関等への情報提供による情報発信
    - ①「県老連だより」の発行 年1回（10,000部）
    - ②各種事業等の報道機関への情報提供
    - ③全老連広報紙の配布（年12回発行・全老連から市町村老連へ配布）
  - イ 県民総合福祉大会の開催（他の社会福祉団体等と協働で開催）  
平成29年9月1日（金）（倉吉未来中心）
  - ウ ホームページによる高齢者の情報や研修会等の情報発信

### 3 相互扶助等事業

- (1) 老人クラブ傷害保険普及事業  
老人クラブ傷害保険の加入促進
- (2) 研修用教材等斡旋事業
  - ①会員章の普及
  - ②老人クラブ手帳、日誌、会計簿等
  - ③いきいきクラブ体操（CD・DVD）
  - ④「老人クラブリーダー必携」
  - ⑤高齢者向け体力測定（ハンドブック・記録手帳）
  - ⑥健康ウォーキング（ハンドブック・記録手帳）

### 4 その他法人の目的を達成するための事業

- (1) 法人運営及び事務の遂行
  - ア 役員会等の開催
    - ①理事会 3回
    - ②定時総会（5月） 1回
    - ③総会 1回
    - ④監事会 1回
    - ⑤正副会長会 随時
    - ⑥企画委員会 3回
    - ⑦基金管理運営委員会 3回
    - ⑧女性委員会 3回
    - ⑨広報委員会 3回
    - ⑩若手委員会 3回
    - ⑪市町村老人クラブ連合会事務局担当者会議 1回
  - イ 自主財源の確保
    - ①シルバー基金の効果的運用・活用
    - ②自主財源の確保
- (2) 関係団体との連携
  - ア 全老連・ブロックとの連携
    - ①全老連評議員会 2回
    - ②全老連女性代表者会議 1回
    - ③全国会長会議 1回
    - ④全国事務局長会議 2回
    - ⑤全国活動推進担当者研修セミナー 1回
    - ⑦中国ブロック老連連絡協議会 1回
  - イ 県内関係機関・団体との連携
    - ①県社会福祉審議会等への出席
    - ②その他関係機関・団体との連携
  - ウ 制度・施策予算対策運動の実施
    - ①全老連政策委員会との連携
    - ②県内予算対策運動の実施